

<横浜市議員（旭区選出）古川なおきの活動報告>

古川なおきレポート

第37号

2003年12月20日

一月刊



古川レポート編集部 〒241-0825 横浜市旭区中希望が丘252-50
TEL.045-391-4000 FAX.045-366-9700 naoki@furukawa2002.com

10大ニュース

今年も残すところあと数日となりましたが、皆様お元気にお過ごしのことと思います。

今年の四月には横浜市議員選挙で三期目の当選をさせていただき、私にとっても充実した一年になりました。「古川なおきレポート」をご愛読いただいた皆様に、心より感謝申し上げます。

今後、初心を忘れることなく、税金に対するコスト意識をしっかりと認識し、「民間の経営感覚を役所に」導入できるよう横浜市の経営改革を推進していきたいと思えます。変わらぬご指導を賜りますようよろしくお願い致します。

今年を振り返り、個人的に思い出に残る10大ニュースを勝手ながら掲載させていただきました。どうぞ良いお年をお迎え下さい！（裏面に横浜市発表の10大ニュースを掲載しました）

- 【古川なおきの10大ニュース】
- ①統一地方選挙で3期目の当選
 - ②予算特別委員会で中田市長に初質問
 - ③旭区駅伝大会に学生会が初出場
 - ④米国各地の州議会議員に横浜市を案内
 - ⑤市民建築委員会の委員長として委員会を運営
 - ⑥市政問い合わせセンター（自治体コールセンター）旭区モデル実施の決定
 - ⑦横浜Fマリノス完全優勝
 - ⑧G30「J」の分別収集拡大のモデル実施
 - ⑨港湾病院、市立保育園の民営化の決定
 - ⑩旭区出身プロテニスプレーヤー・吉田友佳さんが全日本選手権優勝

次の民営化保育所年内発表 市長答弁

横浜市の12月議会が5日開会した。中田宏市長は市立保育所の民営化方針をめぐって、次に民営化する保育所を年内に公表することを明らかにした。古川直季市議（自民）が「入所してから突然、民営化が決まり、とまどう親が出た。次はいつ公表するのか」と質問し、市長は「来年度の入所申し込みが来年1月から始まるので年内には発表したい」と答えた。同市では、04年4月以降の3年間で、年に各4所程度を民営化することを決めている。

朝日新聞12月6日(土)朝刊 横浜版

2003年12月5日(金)の本会議で、古川なおきはトップで議案関連質問をしました。中でも保育園の民営化についての質問は新聞各紙の記事となりました(裏面にも)。

12月議会には保育所条例の一部改正案や10億6千万円の一般会計補正予算案など21議案が上程された。

れた。一般質問は10日、会期は18日まで。

【古川コメント】

横浜市会には年に四回の定例会が開かれます。私は平成十五年第四回定例会（十二月定例会）で市長から提案された議案について、関連質問をさせていただきました。「コスト意識を徹底し、民間に任せられる仕事は民間へ」との考え方を基本に、主に3つの議案に関して「民営化」と「治安の強化」の立場で質問しました。具体的な項目は、①より一層保育サービスを充実させるための市立保育所の民営化の推進について②公の施設（地区センター、区民文化センター等）の管理運営の民間委託化について③国の条約改正による横浜港の治安の強化について、です。発言内容の詳細は横浜市のホームページから検索できます（更新に二ヶ月程かかっています）。

皆様へ

本年も私の活動をご支援頂きありがとうございました！

政治家が選挙区内の人や団体に自筆による返信を除く年賀状、暑中見舞いなど時候の挨拶状を出すことは、法律で禁じられております。どうかご理解のほどよろしくお願い申し上げます。

私は2004年も元旦より始動いたしますが、皆さまにおかれましても実り多き一年となりますようお祈り申し上げます。

横浜市議員 古川なおき

古川なおきプロフィール

naoki@furukawa2002.com

- 昭和43年8月31日横浜市生まれ 35才
- 県立希望ヶ丘高校卒業
- 明治大学政経学部卒業
- 横浜銀行勤務後、議員秘書となる
- 平成7年横浜市議員初当選(26才)
- 自民党横浜市支部連合会青年局幹事長
- 平成15年度市民建築常任委員会委員長
- 平成15年度接収解除促進特別委員会
- 希望ヶ丘高校同窓会桜蔭会評議員
- 旭区スポーツダンス協会顧問
- 旭区サッカー協会顧問
- 横浜青年会議所(JC)
- 日本動物福祉協会横浜支部支部長
- 鶴ヶ峰商店街協同組合顧問
- 卓球本間クラブ所属

★お知らせ★

「古川なおき新春の集い」
★日時 2004年2月1日(日) 16時開始
★会場 東急ホテル(横浜駅西口)
詳細・申込は古川事務所へ TEL.391-4000
皆様にお会いできることを楽しみにしています！

<神奈川新聞12月6日(土)第2面>

横浜市会 (平成十五年第四回定例会) 議案関連質問についての新聞記事

横浜市は五日、テロ防止策など国際港湾施設の保安を義務付けた改正「海上における人命安全のための国際条約」(SOLAS条約)が来年七月に発効することを受け、同日開会の市会十二月定例会に提案した補正予算案に調査費など関連経費一億円を盛り込んだ。改正条約の取り決めに沿い二〇〇三年度中に保安計画を策定し、東京湾沿岸の自治体などに広域訓練の実施を呼び掛けていくという。(有吉 敏)

条約改正でテロ対策強化

12月定例会 補正予算案 関連経費を1億円

横浜市

本会議質疑で古川直季(自民党、旭区)、木村久(公明党、金沢区)、大山正治(民主党・横浜みらい、港北区)の三氏に中田宏市長が答弁した。保安計画では港湾施設について①車両などの出入りチェックの厳密化②常設テレビカメラや赤外線センサーなどによる監視③港湾施設と隣接部を区分する立ち入り禁止区域の設置などを定める。市関連施設で警備強化の

対象となるのは本牧ターミナル、大さん橋客船ターミナルなど十四カ所。岸壁数は四十四になるとい。今後はカメラや赤外線センサーの設置場所や必要台数を調べるなどしていく。市会側からの「出入り車両の取り締まり強化により周辺渋滞の懸念がある(木村氏)との指摘に市長は「ナンバープレートを瞬時に判別する車両識別装置の導入などを検討していく」と答

横浜市発表十大ニュース

(二〇〇三年十二月十七日発表)

- ①統一地方選挙(四月)
- ②タマちゃん住民票大人気
- ③横浜F・マリノス完全優勝
- ④みなとみらい線の開業日決定(二〇〇四年二月一日)
- ⑤G30スタート
- ⑥市営地下鉄全席優先席化
- ⑦G30のごみ分別品目拡大モデル事業開始
- ⑧野毛山動物園のインドゾウは母子死去
- ⑨赤レンガ倉庫に開業一年で来館六百八十八万人
- ⑩敬老特別乗車票(敬老パス)一部有料化

今年も「古川なおきレポート」をすみずみまで愛読いただきありがとうございます。皆様のご健康でよい年を迎えられますようご祈念申し上げます。これからも皆様のご意見をお待ちしております！(古川なおきレポート編集部一同)

<神奈川新聞12月6日(土)広域面>

横浜市会 4市立保育所問題で市長 横開 「民営化推進」を強調

横浜市会の十二月定例会が五日開会した。会期は十八日までの十四日間。横浜市理容所(中区寿町)の廃止など一般議案十八件を審査する。初日の本会議では市予算二〇〇二年度決算を賛成多数で可決した。議案関連質疑では〇四年度から実施方針の四市立保育所の民営化をめぐる質問が相次ぎ、中田宏市長は「移管先は優秀な法人を選んでいる。保護者にもきつと満足してもらえると確信している」などとあらためて民営化路線推進を強調した。さらに〇五年度から民営化する予定の保育所の発表時期に関しては「来年一月から入所申し込みが始まるので間に合うよう年内には行う」との考えを示した。古川直季氏(自民、旭区)は「コストが同じならば多様なサービス、サービスが同じならばコストは低い方がいい。民間保育所は、延長保育などで保護者の多様な就労形態に際えるなど地域の保育を強く支えている」などとし、さらなる民営化推進を求めた。中田市長は「保護者の中には民営化に対する誤解もあるが、十分に理解を深めながら市

全体の子供たちにとって必要な施策として今後も進めたい」などと答えた。大山正治氏(民主・横浜みらい、港北区)は「民間保育所にも障害児保育を充実させていく必要がある」などと市側の姿勢をただした。荻野慶子氏(神奈川ネット・横浜、金沢区)は「地域のの子育て資源として保育所の役割をどう位置付けているのか」などと質問した。市長は「知識や技術を習得するための研修や関係機関との連携強化などすべての民間で対応できるように取り組む」「民間では延長保育や三歳以上の子供に主食を提供するなどし、地域の身近な子育て施設として確実に発展する」などと応じた。一方、中島文雄氏(共産、鶴見区)は「仮に市立が保育二入への対応が低いのであれば改善をすればいい。これを怠る市にこそ責任がある」として批判したが、市長は「組織の大きい公立よりも民間の方が個々の判断で柔軟に即座に対応できると考えている」と反論した。

古川なおきスクエアだより (学生会)

平成15年はサッカー教室やフットサル大会、懇親会などを中心に活動してきました。来年も各種行事を楽しく行いたいと思います。学生の皆さん!誰でも、いつからでも参加できますので、ぜひ新年からの参加をお待ちしています!

(古川事務所へメール下さい!)